

令和6年度シニア選手権特別規則

東京国際ゴルフ倶楽部

日本ゴルフ協会ゴルフ規則と本競技では次の規則を適用する。

1. 競技者はホールとホールの間とグリーン上やその近くでの練習ストロークをしてはならない。本条の違反は次のホールに2打罰を付加する。
最終ホールでの違反はそのホールに2打罰を付加する。ハーフターンの練習は、練習グリーン以外禁止とする。(午後の最初のホールに2打罰付加)
2. コースの境界(OB)は白杭をもって標示する。特にNo. 1、No. 2、No. 7、No. 8、No. 15、No. 18のいずれも右側で白杭の区域を越えた球と、No. 3右側、No. 11左側の白杭の線を越えた球はOBとする。また修理地は白線または青杭をもって標示する。
3. No. 12ホールは飛距離(キャリー)200ヤード以内のクラブを使用可とする。
4. 電磁カート道路の軌道は全幅をもってカート道路とみなし、球がこのカート道路上にある場合、あるいはスタンスがかかる場合は、ホールに近付かず球の止まっている箇所に最も近い地点を設定し、その地点から1クラブレンジ以内にドロップしなければならない。本条の違反は、2打罰を付加する。
5. 樹木の支柱、埋木、金網、給排水施設(U字溝を含む)は、規則第16条の1によって処置しうる動かせない障害物とする。但し、道路、通路の舗装していない側面はその限りではない。
6. 球が空中に張られた動力線やケーブル、電話線に当たった場合は、そのストロークを取り消し、罰なしに再プレーしなければならない。本条の違反は、2打罰を付加する。
7. 正当な理由のある場合を除き、プレー終了後、前行組との間隔を25分以上空けた場合は、その組全員に2打罰を付加する。

競技方法

1. 予選・決勝通算36ホールストロークプレー競技とする。
2. 予選は18ホールストロークプレーとし、予選通過は上位30位タイまでとする。
3. 決勝は18ホールストロークプレーとする。
4. 1位タイの場合はNo.1からのサドンデスによるプレーオフとする。
2位～5位タイの場合は年長順とする。

注意事項

1. スタート時刻20分前にフロントにて受付を済ませ、5分前に必ず所定のティグラウンドに到着して下さい。
2. プレーは常に遅延しないようにして下さい。
3. パットは全員の球がそのグリーンにオンしたら開始して下さい。
4. パー3ホールに於いて後続組を打たせるか否かはキャディの指示に従って下さい。
5. 決勝競技に出場できない場合は、スコア提出の際必ず申し出て下さい。
6. 表彰式にご参加の場合は、上着を着用願います。
7. 規則変更があった場合は当日掲示します。
8. 予選の打球練習場は、24球を限度とする。

令和6年9月22日 競技委員長